

一宮市官民データ活用推進計画における 41 の個別施策一覧（2021 年度）

(1) 行政手続オンライン原則化に係る取組（7 施策）

1-1. あいち電子申請・届出システム

あいち電子自治体推進協議会により運営されており、オンライン申請が可能な手続に関して随時登録を行っています。住民票の写しの交付申請などのオンライン手続が可能です。

1-2. ぴったりサービス（マイナポータル）

子育て、介護分野などのオンライン手続が可能です。

1-3. あいち電子調達共同システム

あいち電子自治体推進協議会が運営し、物品、工事の入札に関してインターネットを通じて電子入札を行っています。また、入札参加資格者についてもインターネットを通じて電子申請を行っていて、入札情報、入札参加資格者情報をシステムにて公開しています。

1-4. 一宮市スポーツ・公園施設予約システム

市スポーツ施設及び市公園施設等の予約、抽選を行っています。インターネットを通じて施設の空き状況等の確認もできます。

1-5. 図書蔵書検索システム

市立図書館の蔵書がインターネットを通じて予約できます。蔵書の有無、貸出状況等もインターネットを通じて確認できます。

1-6. 住民票等のコンビニ交付

住民票の写し、印鑑登録証明書、戸籍証明書、戸籍の附票証明書のコンビニ交付を行っています。

1-7. 地方税共通システム（eLTAX）による電子申告

給与支払報告書、法人市民税申告書、事業所税申告書等について、地方税共通システム（eLTAX）でのオンライン提出が可能です。

(2) オープンデータの推進に係る取組 (4 施策)

2-1. 一宮市オープンデータカタログサイト

市が保有するデータを一宮市オープンデータカタログサイトにて公開しています。また、i-バスの運行ルートや時刻表、バス停の位置等の GTFS 情報を Google マップに公開しています。

2-2. 写真カタログサイト

市が保有する写真データからオープンデータに適したものを選定し、写真カタログサイトにて公開しています。

2-3. 一宮市子育てオープンデータサイト

いちのみや子育て支援サイトに掲載されている情報をオープンデータとして公開しています。

2-4. 一宮市地図情報サイト「138 マップ」

市内の公共施設等を地図情報で発信しています。

(3) マイナンバーカードの普及及び活用に係る取組 (2 施策)

3-1. マイナンバーカードの交付

マイナンバーカードの交付を市役所本庁舎、尾西庁舎、木曾川庁舎で行い、市役所本庁舎では休日交付等にも対応し早期普及に努めています。

3-2. マイナンバーカードの活用推進

市役所本庁舎、尾西庁舎、木曾川庁舎にて、マイナンバーカード交付時に希望者にマイナポータルの設定支援を行っています。

(4) デジタルデバイド是正に係る取組 (11 施策)

4-1. フリーWi-Fi サービス

災害時の情報提供などを目的に、公共施設等に「いちのみやフリーWi-Fi」の整備を行っています。

4-2. 地域 BWA

地域の公共の福祉の増進に寄与するため、地元ケーブルテレビ局における地域 BWA を推進しています。

4-3. 市ウェブサイト等の Web アクセシビリティ

誰もが一宮市の情報を取得できるよう、市ウェブサイトでの検索性を高め、文字拡大や音声読み上げにも対応したページ作りをしています。

4-4. あんしん防災ねっと、防災ツイッター

災害時の緊急情報などを発信しています。災害時緊急メールについては、日本語以外にも英語等の多言語での配信も行っています。

4-5. Net119 緊急通報システム

会話に不自由な障害者を対象にスマートフォン等の GPS 測位機能を利用し、音声によらない 119 番通報を可能にするシステムを運用しています。

4-6. 救急ボイストラ

外国人傷病者とのコミュニケーションにスマートフォン等を利用した音声と文字によるコミュニケーションが可能な多言語翻訳アプリ「救急ボイストラ」を利用しています。

4-7. GIGA スクール構想整備事業

国の GIGA スクール構想の実現に向け、全小中学校に 1 人 1 台分の端末及びネットワーク環境の整備を進めています。

4-8. 小中学校のプログラミング教育

全小中学校に人型ロボット Pepper を配備しプログラミング体験を行うことにより、論理的思考力や問題解決能力を身に付けるよう学習を進めています。

4-9. AI 総合案内サービス

あいち AI・ロボティクス連携共同研究会により調達された AI 総合案内サービスを県内他市町村と共同で利用し、インターネットを通じて 24 時間 365 日市民の問い合わせに対応しています。

4-10. 通訳タブレット

外国人のために「テレビ電話による通訳サービス」を導入し、タブレット画面に映し出された通訳者を介して詳細なコミュニケーションをとっています。また、聴覚障害者に対しても、タブレット画面を介して本庁舎福祉課内手話通訳者との手話通訳サービスを導入しています。

4-11. AI 多言語翻訳機

外国人のために「AI 多言語翻訳機」を導入し、通訳者を必要としない、簡易なコミュニケーションが必要な時に利用しています。

(5) 行政デジタル化に係る取組（17 施策）

5-1. キャッシュレスの推進

オンラインによる電子納税への対応や、インターネットを利用したクレジットカード決済やスマートフォンアプリを利用した納税、交通系電子マネーによる窓口での証明書交付手数料等の納付を行っています。

- ・ 地方税共通システム（eLTAX）
- ・ 市税等
- ・ 窓口での証明書交付手数料等

5-2. 自治体クラウドの導入

業務システムの一部でクラウド利用をしており、今後の国の動向に注視しながら、自治体クラウド導入を検討しています。

5-3. 自治体の情報システムの標準化・共通化

自治体の情報システムの標準化・共通化の検討をしています。

5-4. RPA（Robotic Process Automation）の導入

パソコンの操作を自動化するソフトを導入し、職員の育成を行うことで、事務の効率化を図るとともに費用の低減を進めています。

5-5. AI-OCR の導入

あいち AI・ロボティクス連携共同研究会により調達された AI-OCR を県内各市町村と共同で利用し、導入しています。

5-6. テレワークの導入

働き方改革と新しい生活様式の確立のため、テレワークシステムを導入し職員がテレワークを開始しています。

5-7. オンライン会議システムの導入

働き方改革と新しい生活様式の確立のため、オンライン会議用の端末、広角カメラ、ビジネス用会議スピーカーを導入し、オンライン会議を行っています。

5-8. 業務記録システムの導入

本庁舎内の一部の窓口にはマイク付きカメラ、及び本庁舎電話交換機内に通話録音装置を設置し、対応状況を記録するシステムを導入しています。

5-9. 公用車にドライブレコーダーを設置

事故などの正確な事実の把握や、職員の安全意識、マナーの向上などを目的として、公用車にドライブレコーダーの設置をしています。また、走行中に遭遇したトラブルなども記録できるため、「動く防犯カメラ」として地域防犯に活用しています。

5-10. バスロケーションシステムの導入

運行事業者のバスロケーションシステムにより、iーバスの停留所ごとのリアルタイムな運行情報を公開しています。(千秋町コース、大和町・萩原町コースを除く)

5-11. 生活道路交通安全対策事業

交通ビッグデータ(ETC2.0プローブデータ)を活用して、交通事故等が発生している箇所や潜在的な危険箇所を特定して、効果的な交通安全対策を進めています。

5-12. いちのみや子育て支援サイト

いちのみや子育て支援サイトで子育てに関する情報を公開し、掲載している情報をオープンデータとしても公開しています。また、一部のイベントの申し込みもウェブサイトから受け付けています。

5-13. いちのみや子育て支援アプリの導入

いちのみや子育て支援アプリを公開しています。アプリを利用することにより、日々の子育ての記録を行えたり、イベント情報やよくある相談内容をプッシュ通知にて受け取ることができるなど、様々な子育て支援を行っています。また、一部のイベントの申し込みもアプリから受け付けています。

5-14. いちのみや健康マイレージアプリの導入

市民の健康づくりを推進するため愛知県と協働でアプリを運営しています。

5-15. 例規検索システム

市例規の制定改廃のデータを更新し、市ウェブサイトで公開しています。

5-16. 一宮市ゴミチェッカー

ごみの分別区分や収集日を調べることができるウェブアプリを公開しています。インストールの必要は無く、スマートフォン・タブレット端末・パソコン等からアクセスして利用できます。

5-17. 市県民税の税額試算・申告書作成

給与・年金所得の源泉徴収票等を見ながら入力することにより個人市民税・県民税の税額が試算できます。入力した収入・所得、所得控除の情報を基に市民税・県民税申告書を作成し、自宅のプリンターからプリントして提出することができます。